



昨年どんとこい祭りでステージデビューしました  
(昨年7月28日、羽衣公園ステージ)

その華やかな姿に、「やってみたい」と憧れる女の子も多いはず。2年前に結成以来、週1回約2時間の練習を重ねてきました。モーションや技術を学んで吸収するスピードはとも早く、前回ぎこちなかった動きが今週はきれいにそろっているほど。今秋、エキシビジョン参加ながら北日本チアリーディングフェスティバル(札幌)に初出場を目指しています。日ごとに演技力が高まっています。

当時2年生だった中谷さんの長女(9つ)が「やってみたい」と言い始めたのがきっかけ。今年も新入団の子供たち8人が加わって今や32人の大所帯。来年は4人が中学生になるので、高度で切れのある演技を組む日も間近いよう。

◇ 中村、高橋両コーチに加えて、お母さん6人がアシスタントとして練習に加わります。

最初コーチを引き受けてくれたのは中村さん。でも指導スタッフは、一人だけでは足りません。また「競技のチアって何?」「競技を目指すのか、イベント参加を中心にする活動を目指すのか?と全く分からなかった」と暗中模索の



主に技術的指導に当たっている中村志穂さん



子供たちへのメンタル指導を担当する高橋明美さん

さんとの出会いがあり、強力な指導者2人態勢が実現しました。今の目標は日本チアリーディング協会へのチーム加盟。そして中村さんは「チアリーディングってかわいだけじゃなくすごいんだ、と思ってもらえる演技を目指



代表の中谷さん(左)

### チアリーディングチーム スノーベルJr. 代表 中谷布美さん

町内の小学1年生から6年生までの女子32人が在籍。今年9月で結成3年目。指導者は中村志穂さん(26)=東川町=、高橋明美さん(44)=美瑛町=の2人。中村さんは金沢大学在学時、4年間チアリーダー部で活躍。現在創設4年目の旭川の社会人チーム「スノーベル」代表。高橋さんは道都大学在学時、チアリーダー部の部長として活躍。卒業後同大紋別キャンパスの職員として引き続き学生の指導に当たり、1994(平成6)年の全日本チアリーディング大会で同大チアリーダー部を優勝に導いた実績があります。現在毎週1回、B&G海洋センターで練習。

したい。東川のスポーツになればいいな。成長して地元の受け皿として活躍してくれる子供たちを育てたい」と熱い思いを秘めています。



## 今、生き生きと チアリーディングチーム スノーベルJr.

「元氣な笑顔でー。笑ってー。しっかり歩いてー」。 「元氣! 勇氣! 笑顔! スノーベル・ジュニア!」。夜のB&G海洋センターで弾む掛け声が響きます。間もなく迎えるどんとこい祭りの晴れ舞台に向け、急ピッチで仕上げの真っ最中。昨年チームデビューした会場で、今年は一段とレベルアップしたステージが楽しみです。